

もしも僕が天才だったら。

青の帰り道



真野恵里菜

清水くるみ 横浜流星 森永悠希 戸塚純貴 秋月三佳 富田佳輔 工藤夕貴 平田満

監督: 藤井道人 原案: おかもとまり 脚本: 藤井道人 / アベラヒデノブ

プロデューサー: 伊藤主税 / 岩崎雅公 キャスティング: 伊藤尚哉 ラインプロデューサー: 角田道明 / 天野恵子

撮影: 石塚将巳 編集: 古川達馬 音楽: 岩本裕司 録音: 岡本立洋 美術: 槙張聰 スタイリスト: 松田稜平 ヘアメイク: 細野裕之
制作プロダクション: and pictures 制作協力: BABEL LABEL / ブラスティー 配給: NexTone 配給協力: ティージョイ 宣伝協力: MUSA

PG12
映像

<https://aono-kaerimichi.com> ©映画「青の帰り道」製作委員会

実際の時代背景を軸に描かれる、リアリティ溢れる人生模様— 悩み、葛藤、挫折…誰もが経験する青春の1ページ。

群馬県前橋市と東京を舞台に地元に残った者、

夢を追って上京した者、それぞれの人生が交錯する。

過去の思いを胸に抱きながら、新しい未来へ向かって進んでいく人の若者達。

大人への階段を上っていく彼らを、リアリティ溢れる映像で瑞々しく描き切った、

まさに青春物語の金字塔ともいえる青春物語が誕生した。



誰にでも存在する戻るべき場所。それは、青春を彩る1本の青い道。

2008年の夏。7人は高校の同級生。未来に向かって夢を抱きながら卒業を迎える。歌手になる夢を抱き上京するカナ。家族とそりが合わないキリも地元を離れて東京へ。一人粹がっている硬派なリョウは、「いつかでかいことをやってやる!」と夢を抱きながら、地元の建設現場で働く日々。音楽を通じカナと心を通わしてきたタツオは大学受験に失敗し、地元に残り浪人。まさかのできちゃった結婚をしたコウタとマリコも地元組。そして現役で大学に合格したユウキは上京組。それぞれが別々の道へと進んでいく。しかし数年後、夢と現実の狭間で葛藤する7人。悩み、葛藤し、時に挫折してしまいそうになりながら、それでも彼らは大人への階段を上っていく。そして、少しだけ成長した7人が帰ってきたのは、あの懐かしい“帰り道”だった——。

歌手を夢見る主人公カナを演じたのは真野恵里菜。家族との関係性に悩み、地元を離れ上京することをきめたキリ役には清水くるみ。唯一硬派でやんちゃなキャラクターリョウを演じたのは、横浜流星。カナとともに音楽を愛する青年タツオには、森永悠希。できちゃった婚で同級生のマリコと結婚し、平凡だけれど堅実な道を歩くコウタには戸塚純貴。マリコ役には、秋月三佳。現役で大学に進学後、社会人としての不条理な現実に葛藤していくユウキに富田佳輔と、若手実力派達が集結した。更に、キリの母には、工藤夕貴、タツオの父には平田満といった、ベテラン俳優が脇を固める。そして、伊坂幸太郎原作の映画「オーラファーザー」で長編デビューを果たし、山田孝之プロデュース映画「ディアンドナイト」(2019年1月26日公開)の監督も務める藤井道人がメガホンをとった。



Theme song
amazarashi
「たられば」

「生きていたら誰もが心中で思う数々の“たられば”」を、秋田ひろむが独自の歌詞で表現した楽曲。2017年に開催されたライブツアーで初披露され同年12月にリリースされたアルバム「地方都市のメント・モリ」に収録されている。



12月7日(金)全国ロードショー